

科目名 Course Name	表現指導法 Expression Method			ナンバリング No.	K3-006		
年次	2年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	田村 田						
連絡先方法	C-Learning で対応。または本館 3F 研究室						
必修/選択	選択(保育士養成課程必修・幼稚園教諭二種教職課程必修)						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>保育者として幼児の発達や学びの過程を理解し、造形表現活動の目的や援助に必要な知識を作品制作を通して研究する。また造形表現活動に関わる具体的な指導場面を想定し、様々な表現活動の構想・計画・指導する力を身に付ける。</p> <p>① 素材の持つ造形上の特性についての理解を深めることができる。 ② 造形表現活動がそれぞれの領域に含まれていることを制作を通して理解する。 ③ 模擬保育(共同制作)にて指導を行うための基礎的な能力と応用力を習得する。 ④ 講評会にて表現方法の違い、意図、工夫を発見し、お互いを認め合うことができる。</p>						
授業の方法	課題の制作、講評会の発表では作品に対して意見交換をすることで自身の作品を振り返る。						
学習成果	L01						
	L02	様々な素材や道具の特性を理解し、表現活動に必要な構成する力を養う。					
	L03	児童保育の造形表現について理解し、目的、技法、指導方法等の力を養う。また模擬保育、講評会にて様々な表現方法や指導法を研究し基礎的な能力と応用力を習得する。					
	L04						
課題に対する フィードバック	課題表現を発表、鑑賞しあい表現の多様性を知り、自らの作品をさらに深めて行く。						
教科書/ 参考図書	特になし(必要に応じて作成したプリントを配布する) 図書館の活用を望む。						
履修上の留意点 やルール等	実技演習に使用する素材(材料)・道具については各回の指示に応じて各自で準備すること。普段から製作に身近な素材を取り込む意識を持つこと。欠席した場合には、後日担当者に内容を聞きに行くこと。なお、事前・事後学習に毎回 90 分程度の時間が必要である。						
担当教員の実務 経験	● 田村田:実務経験(職種:美術教室、陶芸教室 職歴:通算 31 年) 美術教室や幼稚園、保育園等での実践事例を折り込みながら授業を行う。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	意欲的に課題制作に取り組んでいる。		30		
レポート/作品	課題作品に創意工夫が見られる。 幼児への指導法について述べることができる。			40	
発表	作品について適切に話す事ができる。			30	
小テスト					
試験					
その他					
合 計			30	70	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス（美術教育の意味、授業内容、用具、評価等の説明）
	事前・事後学習	事前学習：日頃から身近な素材に触れ、感動体験を増やす。事後学習：課題について考察する。
2	授業内容	子どもの豊かな感性や表現力を育てる -自然に触れる(立案)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
3	授業内容	子どもの豊かな感性や表現力を育てる -自然に触れる(制作)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
4	授業内容	子どもの豊かな感性や表現力を育てる -身近な素材に触れる(立案)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
5	授業内容	子どもの豊かな感性や表現力を育てる -身近な素材に触れる(制作)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
6	授業内容	子どもの表現活動を支える -素材研究とその指導法-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
7	授業内容	子どもの表現活動を支える -道具・用具の研究とその指導法-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：研究レポートの作成。
8	授業内容	素材・道具・用具の研究発表会
	事前・事後学習	事前学習：研究発表の準備。事後学習：発表会のまとめ、課題について考察する。
9	授業内容	環境における表現活動 - 室内・戸外(立案)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
10	授業内容	環境における表現活動 - 室内・戸外(制作)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
11	授業内容	子どもの表現力を育てる(模擬保育)-共同制作(立案)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
12	授業内容	子どもの表現力を育てる(模擬保育)-共同制作(制作)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
13	授業内容	子どもの表現力を育てる(模擬保育)-共同制作(制作)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：作品講評会の準備。
14	授業内容	子どもの表現力を育てる(模擬保育)-共同制作(発表)-
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：作品講評会の準備。
15	授業内容	子どもの表現力を育てる(模擬保育)-共同制作(発表)-
	事前・事後学習	事前学習：作品講評会の準備。事後学習：作品講評会のまとめ。